

カリキュラム

機構施設名：山口職業能力開発促進センター
実施機関名：有限会社ビジネススクール・オカモト

(D) データ活用	データベースソフト活用	データベースを活用したデータ処理(基本編)
-----------	-------------	-----------------------

コースのねらい	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間(H)
	1 データベースの概要	(1) データベースの概念 ・データベースとデータベースソフトウェアについて説明する。 (2) データベースの構造と機能 ・各オブジェクトの役割と目的を確認し、操作方法を説明する。 (3) データベースの構築手順 ・データベースの設計、テーブル作成、リレーションシップ作成、クエリ作成、フォーム作成、レポート作成とデータベースを構築する手順を確認する。	1.0
	2 データベースの設計	(1) テーブルの設計技法 ・データベース構築の流れと設計の方法を説明し、元となるデータベースを作成する。作成するテーブルの概要を確認し、データに合った設定方法を練習する。 (2) データの分類 ・リレーションシップの役割と作成方法を説明する。	4.0
	3 抽出処理(クエリ)	(1) 選択クエリ ・クエリの概要を説明し、テーブルを基にデータの加工・抽出の仕方を練習する。 (2) 抽出条件設定 ・条件の種類について確認し、合致するレコードの表示方法や売上データなどの集計方法を練習する。 (3) レコードの並べ替え ・特定のフィールドを基準にレコードを並べ替える方法を練習する。	7.0
合計時間			12.0

カリキュラム作成のポイント
Accessを利用し、基本的なデータベースの構築方法を学習する。元となるデータベースの作成から、テーブルによるデータの格納、クエリによるデータの抽出と集計など、各オブジェクトの役割と目的を理解し、大量のデータを処理・管理ができる訓練内容とした。

講師から一言
データベースを構築しながら、データベースの作成、データの格納やデータの加工・集計・抽出など大量のデータ管理ができます。